

図 書 刊 行 の お 知 ら せ

かねてより本会誌にてご案内をいたしておりました下記図書が刊行のはこびとなりましたので、会員の皆様にひろくご購読いただきたくお知らせいたします。

I. 書名 計測部会報告書 (特別報告書 No. 3) (高炉炉頂ガス分析, 高炉装入原料の秤量)

1. 内 容

(1) 高炉炉頂ガス分析

1. 概 要

- 1.1 はじめに
- 1.2 意 義

2. 実施例

- 2.1 あらまし
- 2.2 各社使用分析計
 - 2.2.1 熱伝導式

2.2.2 吸収方式(MONO)

2.2.3 密度式

2.2.4 赤外線式

2.2.5 プロセス用ガスクロマトグラフ

2.3 Sampling 系

3. 保 守

4. 問題点

アンケートのまとめ

イ 高炉と分析計使用状況

ロ サンプルング系の構成

ハ サンプルング構成各部の詳細および特色

ニ サンプルガスの状況

ホ サンプルング系の保守状況

ヘ 設置より現在までの保守状況
計測部会資料一覧表

からなり、各種分析計の性能比較、設置方法、精度の維持保全などを含む諸問題が、鉄鋼各社の実用経験をもとに記述されている。

(2) 高炉装入原料の秤量

はしがき

1. 秤量の目的

- 1.1 原料の装入
- 1.2 原料の切出し

2. 秤量系統

- 2.1 原料の受入
- 2.2 原料の切出し
- 2.3 原料の捲上げ

3. 投入用秤量設備

3.1 鉾石秤量車

3.2 ホッパー秤量機

3.3 コンベア秤量機

4. 秤量機の保守

4.1 精度保持

4.1.1 秤量車の簡易検査と精密検査

4.1.2 比較秤量

4.2 秤量車におよぼす軌条の影響

影響

4.3 防振対策

4.4 防塵対策

4.5 管理図

5. 希望精度と水分補正

5.1 希望精度

5.2 水分補正

6. 故障状況

あとがき

以上は計測部会秤量分科会が発足以来手がけてきた問題であり、鉄鋼各社の実情が詳細にまとめられている。

上記のごとく、この方面の業務に携わる関係者に有意義な指導書であります。

2. 編 集 日本鉄鋼協会共同研究会計測部会

3. 頒 価 会員 600 円 非会員 800 円 (送料不要)

II. 書名 高炉製鉄法の理論

1. 内 容

第1章 高炉内におけるガスと原料の運動

第2章 高炉内における分解および還元の諸過程

第3章 高炉内における還元過程の機構と Kinetic

第4章 スラッグの生成、性質およびその炉内諸過程への影響

第5章 高炉湯溜内諸過程の意義

第6章 高炉の熱精算とその利用

結論、文献

からなり、理論的な解析と高炉生産の実際的な諸問題を系統的に、かつ詳細に解明したもので、高炉作業に従事する技術者をはじめ、学生の学習書としても有益な文献であります。

2. 著 者 A. D. Gotlib (ソ連)

3. 訳 者 東京大学教授 館 充

4. 頒 価 会員 2,000 円 非会員 2,500 円 (送料不要)

申込方法 書名および送付先を明記のうえ、代金同封現金書留にてお申し込み下さい。

申 込 先 東京都千代田区丸ノ内 1-1 交通公社ビル

日 本 鉄 鋼 協 会 Tel. (212) 7851